新プロジェクト『O-Base（オーベース）』が始動

技術生かし地域と人をつなぐ

オセヤ

地域とともに魅力向上を目指すオセヤ（藤田康広代表取締役、ひたちなか市）は、新プロジェクト『O-BASE』（オーベース）を立ち上げた。建築金物加工や建築設計で培った技術と、若手技術者の自由な発想を融合させ、椅子など各中心としたオリジナルのイベント用什器の企画・製作に取り組んでいる。完成した作品は地域のイベントで活用され、まちに新たな価値を生み出している。

新プロジェクト立ち上げのきっかけ

1952年創業の同社は、地域との結び付きを重視しながら70年以上に渡り事業を展開してきた。地域貢献と企業価値の発信を強化する観点から、新たな役割を担うプロジェクトに着手した。

新ブランド「O-BASE（オーベース）」は、社名の頭文字を取り、同社の加工場を基地（＝BASE）と位置付けて命名した。かっこよさや遊び心を取り入れながら、新たな価値の創出を目指す。

「地域と連携して新たな価値を生み出したい」と語る藤田代表取締役

ドラムベンチ（縦型）

ヘキサゴンベンチ

プロジェクトには、役員や加工技術者、設計者、若手社員など7人が参画しており、各分野の視点を生かしたアイデア集結する。多様な発想から可能性を広げている。

O-BASE（オーベース）の取り組み

設計から金属加工、施まで一括で対応できる自社の強みを生かし、オリジナルのイベント用什器の製作に着手している。地域のイベントで座席不足が課題となっていることから、ベンチや椅子を中心に開発を進めている。

主なものが、地域資源を活用した大型ベンチだ。足部分は市内中古車販売店の廃ドラム缶を再利用し、座面と背もたれには県産木材を用いた。背もたれ部分は市名を切り抜き、彩り豊かに仕上げている。

実際に腰掛けると、強度に優れた構造と大人3人が余裕をもって座れるスペースが相まって、安心感とぬくもりを感じられる仕上がりとなっている。

このほかにも、組み合わせ次第で自由なレイアウトができる「ヘキサゴンベンチ」や「ブロックベンチ」、張力と圧縮力のバランスによって浮遊感を生み出す「テンセグリティチェア」など、さまざまなオリジナル什器を展開している。

さらに、廃ドラム缶を活用した「ドラムベンチ（縦型）」については、今後販売用の商品としても展開を予定している。

これまでには「サイクリングDEひたちなか」や「ひたちなかコーヒーフェスティバル」などの地域イベントに設営・協力を行っている。

今後は「クリスマスマーケットinひたちなか」（12月13日＝親水性中央公園）、「勝田マラソン前日祭」（1月25日＝文化会館催しの広場）への設置を予定しており、活動の幅を県内全域へ広げていく構想だ。

什器は地域イベントでも広く活用

Base（オーベース）× Oseya

O－BASEのマークは、オセヤのロゴをモチーフとして「基地」を想起させるデザインに。さらにロゴ下部にスケールを組み合わせることで、設計・造作のイメージを際立たせている。

まちを彩り魅力高める

技術者が輝く職場づくりを

社員の挑戦を応援

プロジェクトでは、若手社員の自由な発想を生かせる体制を整えている。新しい取り組みが具体的な成果として残ることで、社員の仕事への誇りを醸成し、さらなる成長につなげている。

同社では、遊び心を取り入れながら挑戦を楽しめる文化をつくり、技術者が輝ける職場の実現を目指す。

また、木材や金属加工などでは、実習制度に基づく外国人材も活用しており、技能の習得や実務経験の場を提供するとともに、現場での実践力や職業能力を高める取り組みも進めている。

今後の取り組み・展望

プロジェクトについて藤田代表取締役は、建設業界が抱える『職人の高齢化』や『若手人材の不足』といった課題にも取り組みたいと語る。

同社の溶接や仕上げの加工作業は、一般には仕事内容が見えにくく、魅力が伝わりにくい現状がある。こうした状況を踏まえ、地域イベントへの設置協力を『若い人が興味を持つ入口』と位置付け、製品を見て、触れて、使ってもらうことで魅力を広く伝え、仕事への関心を高めるとともに、新たな担い手の育成につなげていく。

さらに、藤田代表取締役は「O-BASE（オーベース）がまちを彩る存在となり、交流を生みながら地域の風景を少しずつ変えていければ」と期待を寄せる。

O-BASE

ひたちなかの建材金物店
OSEYA.Co.

私たちの
「BASE（基地）＝加工場」
から

技術と遊び心をつなぎ合わせた
いくつかの作品を

休憩スペースとしてご提供しています

確かな溶接の技術と遊び心で
人と街と大地を
楽しく　豊かに

@O_BASE_GRAM

O-BASEは、創業73年の株式会社オセヤからうまれた新ブランドです

総合建材・販売・設計・施工
株式会社オセヤ
〈建設業許可　茨城県知事第4720号〉
本社　ひたちなか市松戸町3-1-10　TEL 029-273-3337　FAX 029-273-6048

入札ネット Nyusatsu-ne

日本最大のユーザー数を誇る「入札ネット」は、入札に勝ち抜くための必携ツール。関東甲信越の建設関連情報をリアルタイムで、正確にキャッチします。膨大なデータとともに、①過去データから応札者を予想②ライバル社の実績を分析し、落札額を決定③一般競争の過去物件から情報収集。貴社の営業を強力にサポートします。今すぐ、期間限定の無料アクセスでそのパワーを体験してください。入札ネットを使い、ライバル社に差をつける！！

新聞購読者限定
月額わずか 2200円（税込）
リアルタイムで情報提供
桁違いの情報量
見たい画面を一発表示
期間限定　お試しＩＤ無料発行中！

入札ネット+α Nyusatsu-net Plus Alpha
新聞購読者以外の方も可
入札ネットではできなかったデータのダウンロードも可能。メール機能で必要な情報だけをお届け。
月額 8800円（１地域、税込）
入札ネットの機能を全て包括し、さらに最大20年超の情報量とデータダウンロードを可能にしたサイト。月額8000円（１地域、税別）で際限なくデータをダウンロードできます。自社独自データベース作成をはじめとする情報の分析・統計に最適です。

株式会社日本工業経済新聞社　水戸支局
茨城県水戸市笠原町978-25茨城県開発公社ビル内
TEL:029-301-1055　FAX:029-301-1066